

施工上の注意

- 外気温 5℃～ 35℃未満、下地表面温度は 5℃～ 45℃未満、湿度は 85%以下且つ結露の発生がない環境で施工を行ってください。
- 施工および材料の硬化乾燥過程で降雨・降雪が予想される場合は施工を避けてください。また、施工中、硬化乾燥中に急な降雨があった場合は雨養生等の対策を行ってください。
- 水性材料のため天候によって工期が延びる場合があります。特に低温環境は施工に支障をきたす場合がありますのでご相談ください。
- 施工方法や製品取扱いについては、施工要領書・安全データシートをご確認下さい。
- 眼に入った場合には、直ちに多量の水で 15 分間以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 材料の取り扱いに際しては出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を着用してください。
- 取り扱い後は手洗いうがいを十分におこなってください。
- 材料の保管は密閉状態で直射日光を避け、5℃～ 35℃以下の屋内に保管してください。
- 開封後は出来るだけ早く使用してください。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み、または外観に変化のある時は医師の診断を受けてください。
- 廃塗材、廃容器、洗浄水等は産業廃棄物処理業者に委託してください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 誤って飲み込んだ場合は、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- カタログに記載されたデータや事項は実験値や調査に基づくものであり、全てを確実に保証するものではありません。
- その他ご不明な点は、弊社営業部にお問い合わせください。



独創の技術が明日を拓く

大日化成株式会社

本 社 〒571-0030 大阪府門真市末広町8-13 TEL 06-6909-6755(代) FAX 06-6909-6702
東京支店 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-14 TEL 03-3436-3801(代) FAX 03-3436-3803
岡山工場 〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1 TEL 0868-38-5151(代) FAX 0868-38-3745

ホームページアドレス <https://www.dainichikasei.co.jp>

施工代理店

本カタログに表示されているデータの数値換算は次の通りです。

1N=0.102kgf
1N/mm²(MPa)=10.2kgf/cm²



本パンフレット記載の製品写真は、印刷物のため実際の色とは多少異なっています。
本パンフレットは、大豆油インキを使用しています。
本パンフレットはリサイクルペーパーを使用しています。

KENE-670B

オール水系
防 錆 防 水
遮 熱

GachiX

1 液形水系ウレタン樹脂

ガチエックス

金属屋根用塗膜防水工法



DAINICHICHEMICAL
CO.,LTD.

GachiX

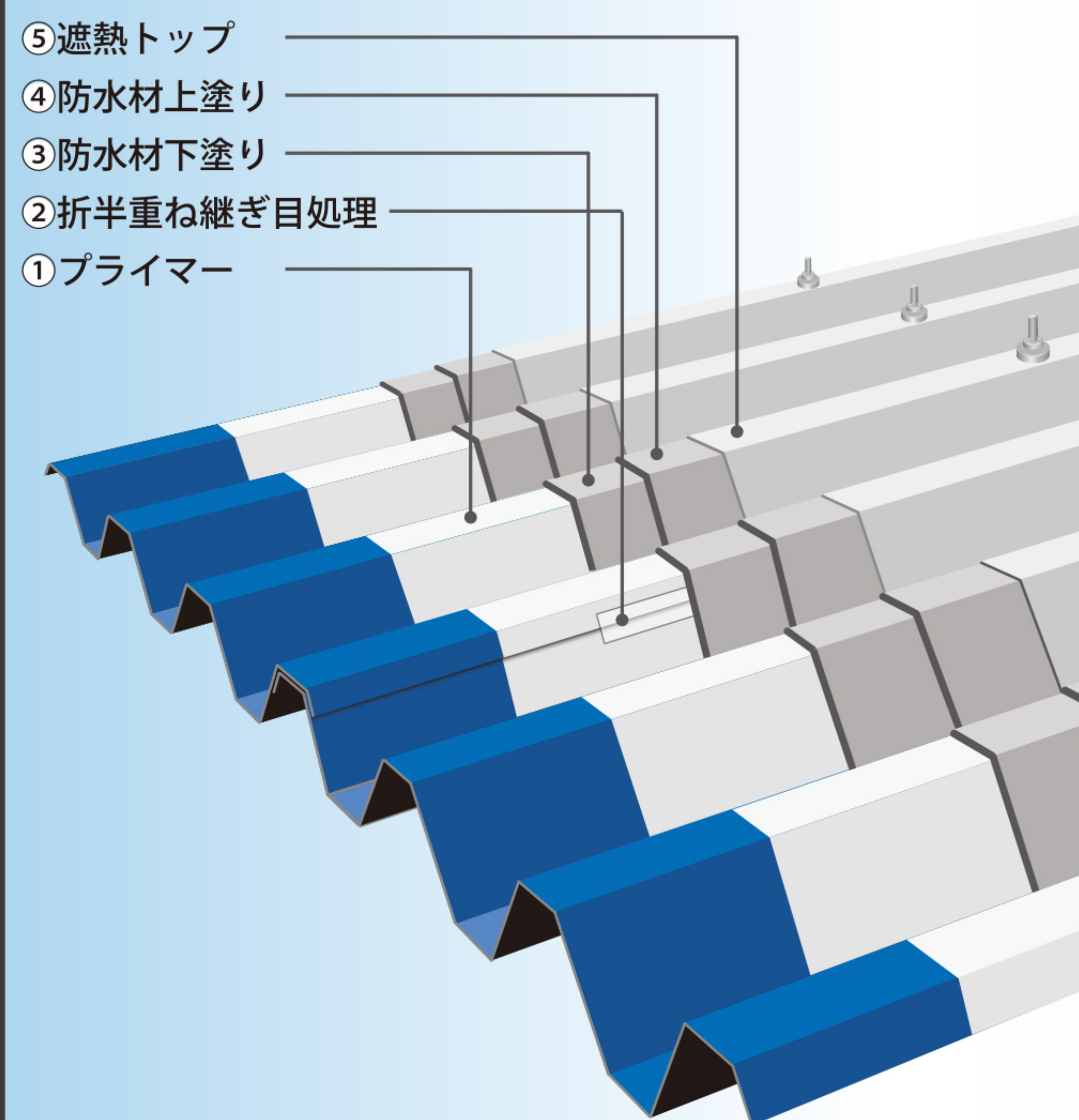
安全性と優れた物理性能が高いレベルで融合。

1. JIS A 6021 ウレタンゴム系 高伸長形の塗膜性能規格に適用。
2. プライマー～トップコートまで全ての材料を水系材料で統一。※1
3. 優れた防錆効果。
4. 遮熱効果で屋根及び室内の温度上昇を低減。
5. 屋根に負担をかけない薄膜設計。

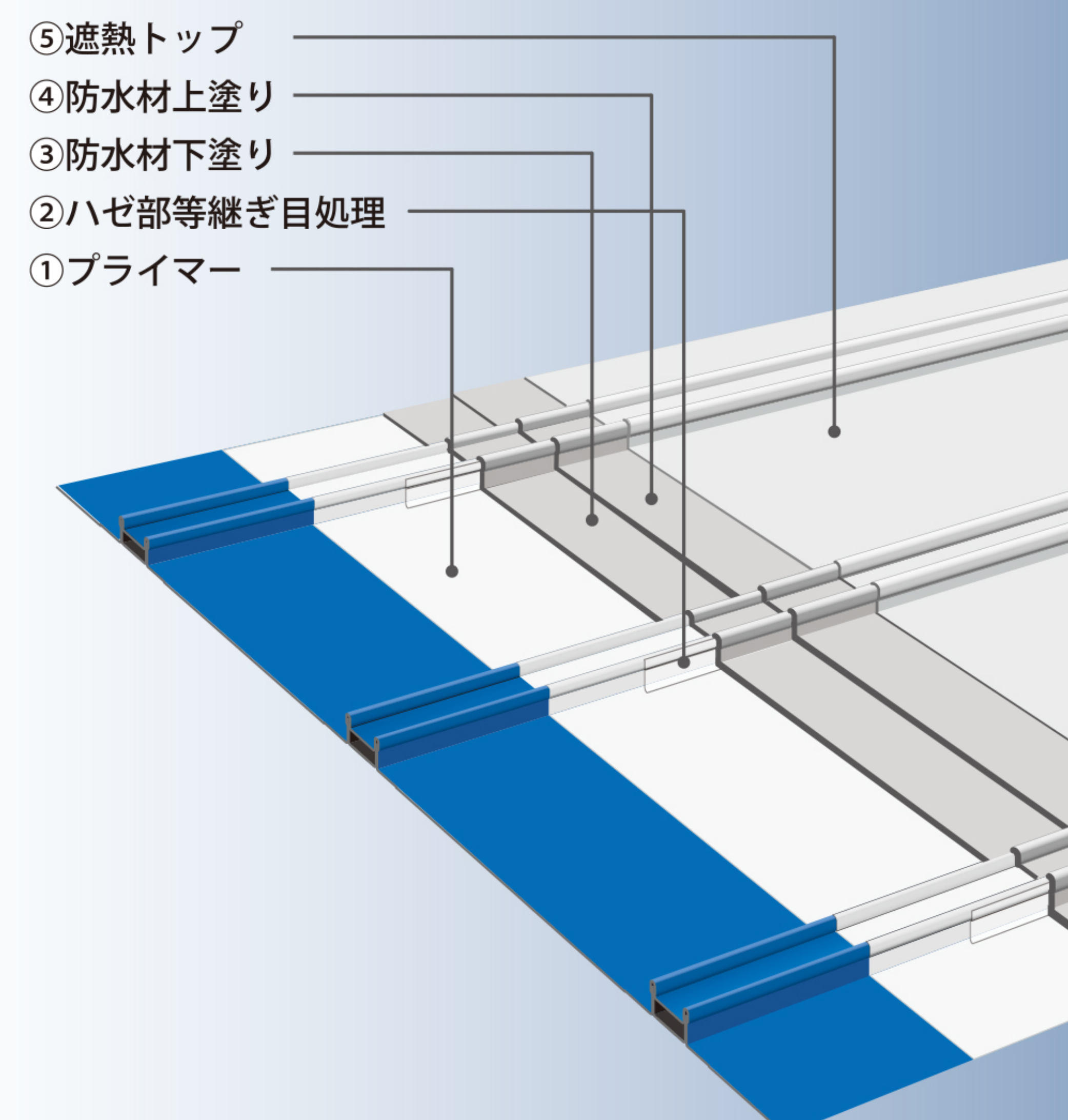
※1 ガチエックス水性プライマー選定による。

ガチエックス工法の基本構成

■折板工程



■瓦棒工程



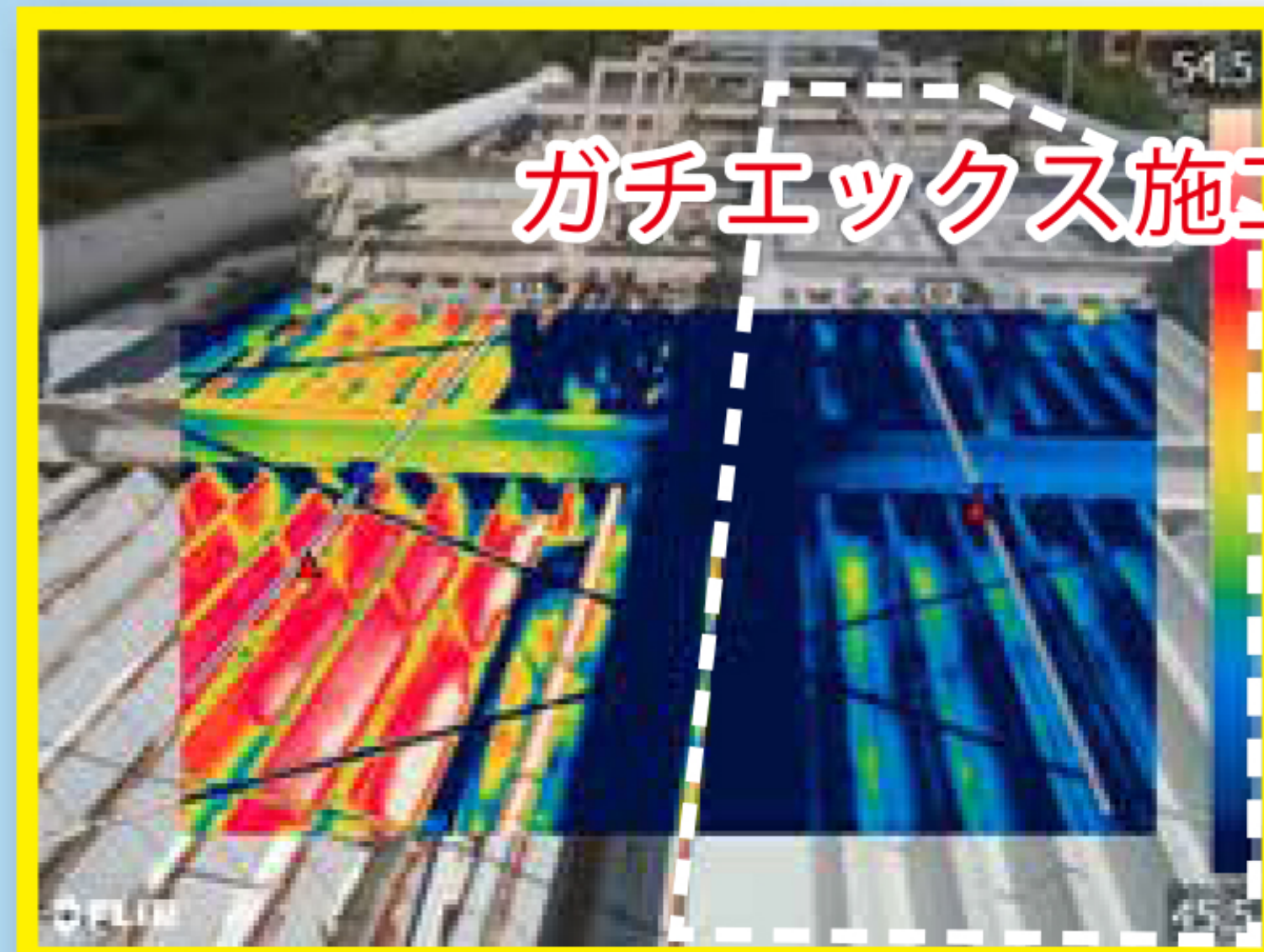
工 程	使用材料		トータル塗布量 (kg/m ²)	施工方法
下地処理	ケレン（3種程度）、清掃・高圧水洗浄等			
①プライマー	弱溶剤系	ガチエックスプライマー	0.15	ローラー・刷毛など
	水 系	ガチエックス水性プライマー	0.15	
②折板重ね・ハゼ部等継ぎ目処理	ガチエックステープ（50mm幅,35mm幅）、シーリング材等※2			
③防水材下塗り	ガチエックス防水材		0.6以上	ローラー・刷毛など (0.3kg/m ² 程度)
④防水材上塗り	ガチエックス防水材			ローラー・刷毛など (0.3kg/m ² 程度×1～数回) ※3
⑤遮熱トップ	ガチエックス遮熱トップ		0.2以上	ローラー・刷毛など (0.2kg/m ² 程度)

※2：テープ貼付け箇所には、防水材を0.3kg/m²程度塗布し硬化乾燥させた後、全体に防水材下塗り、上塗り工程を行ってください。
※3：防水材は上塗りの塗布回数を調整して、トータル塗布量になるまで材料を塗布してください。

ガチエックス工法の遮熱効果

夏場の折板屋根の1/2面積にガチエックス工法を施工し、ガチエックス工法施工箇所と未施工箇所の表面と裏面について温度差を確認しています。

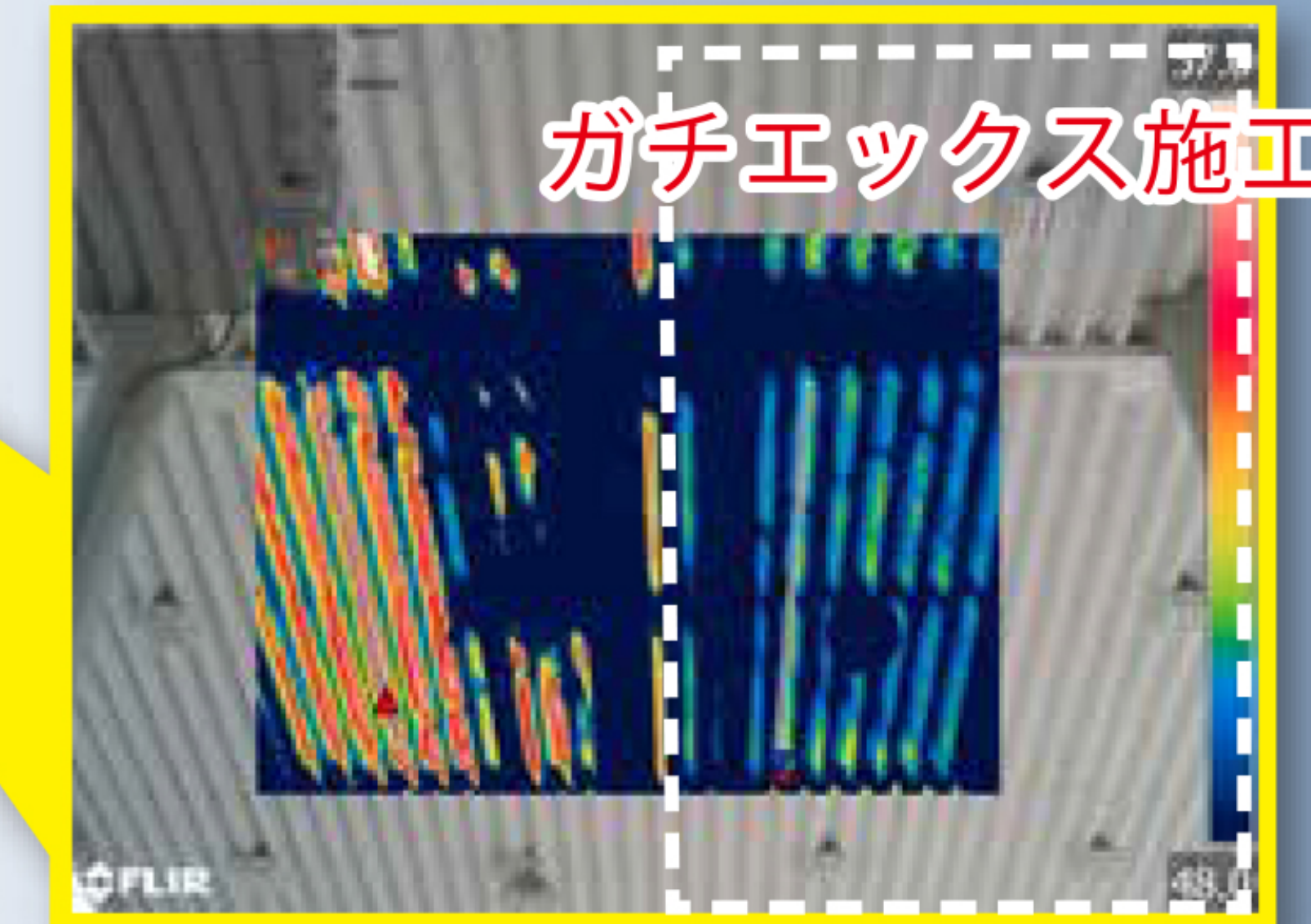
■表 面



折板屋根 表面
ガチエックス施工 48.2℃
施工なし 53.8℃
差: -5.6℃

折板屋根 裏面
ガチエックス施工 43.1℃
施工なし 52.7℃
差: -9.6℃

■裏 面



ガチエックス施工箇所は、未施工箇所との比較で表面温度 5.6℃、裏面温度 9.6℃の温度低減効果が確認されました。

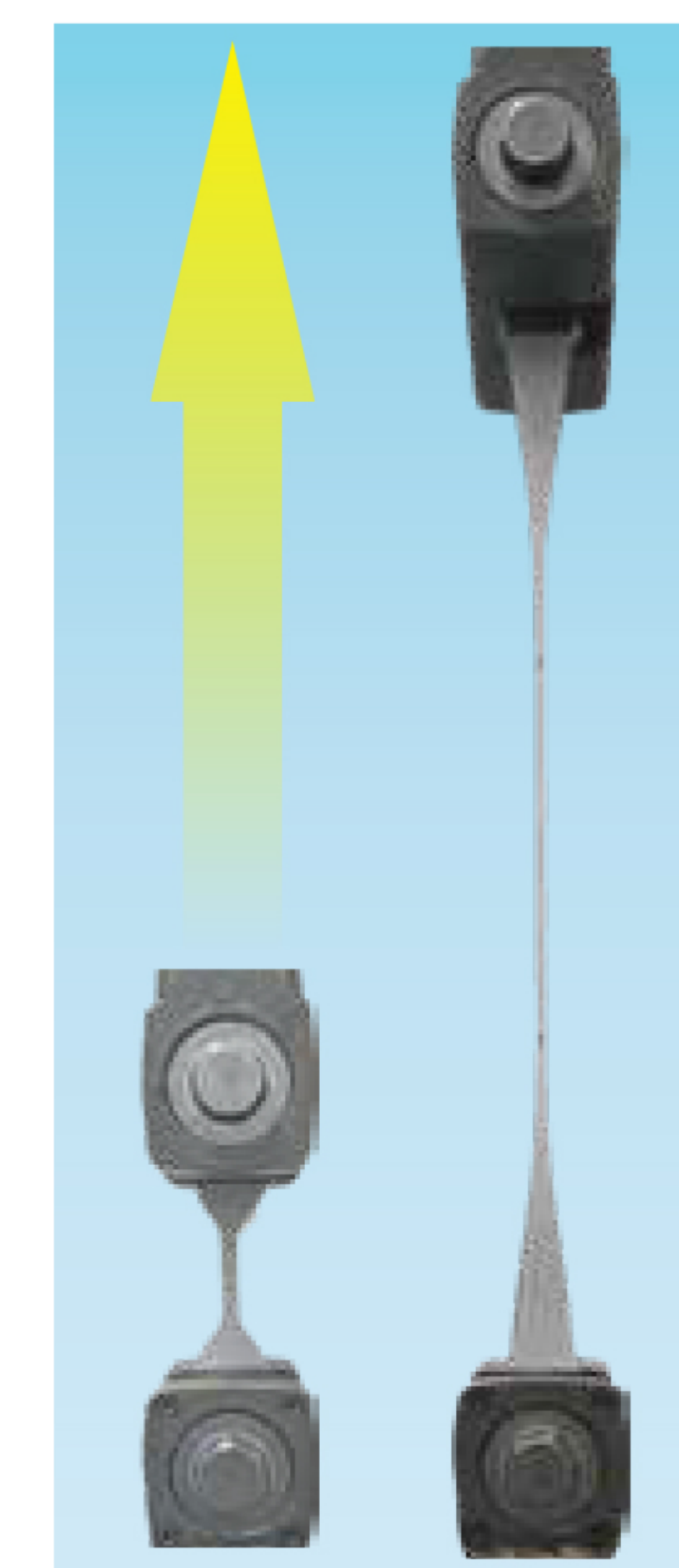
※本試験は、弊社において実施し得られた結果の一例であり、本製品の性能を保証するものではありません。

ガチエックス工法の塗膜性能

●JIS A 6021 建築用塗膜防水材の品質試験方法による試験結果

試験項目		試験条件	試験結果	参考規格 JIS A 6021ウレタンゴム系 高伸長形 (旧1類) 品質規格値	
引張性能	引張強さ (N/mm ²)	23℃	10.0	2.3以上	
		-20℃	33.3	2.3以上	
		60℃	5.8	1.4以上	
	破断時の伸び率 (%)	23℃	603	450以上	
		抗張積 (N/mm ²)	23℃	1,152	280以上
			破断時のつかみ間の 伸び率 (%)	23℃	350
		-23℃		350	250以上
60℃		250		200以上	
引裂性能	引裂強さ (N/mm ²)		41.0	14以上	
加熱伸縮性能	伸縮率 (%)		-0.33	-4.0以上1.0以下	
劣化処理後の 引張性能	引張強さ比 (%)	加熱処理	316	80以上	
		アルカリ処理	226	60以上	
		酸処理	187	80以上	
	破断時の伸び率 (%)	加熱処理	533	400以上	
		アルカリ処理	443	400以上	
		酸処理	479	400以上	
伸び時の劣化性状		加熱処理	異常なし	いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形があつてはならない。	

※試験は、塗布量 0.6kg/m² (硬化塗膜厚 0.2 ~ 0.3mm) で作製した試験体により、社内試験にて得られた結果です。



塗膜の引張り特性

ガチエックス工法の使用材料

ガチエックス 防水材	ガチエックス プライマー	ガチエックス 水性プライマー	ガチエックス 遮熱トップ	ガチエックス テープ35mm, 50mm
1液ウレタン樹脂 10kg プラスチックベール缶入り 施工可能面積：16m ²	弱溶剤系2液ウレタン樹脂 20kgセット (主剤18kg缶、硬化剤2kg缶) 施工可能面積：133m ²	水性2液ウレタン樹脂 15kgセット (主剤12.5kg缶、硬化剤2.5kg缶) 施工可能面積：100m ²	水系アクリル樹脂 10kg 缶 施工可能面積：50m ²	アクリル粘着補強層付きテープ 幅35mm×50m巻、12巻/箱入り 幅50mm×50m巻、8巻/箱入り